

## 介護現場での手書きメモのデータ化でサービス品質向上へ

～ 手書きの記録をデータ化できる『電子下敷』A4版を医療福祉事業者向けに発売 ～

コクヨ株式会社（本社：大阪市／代表取締役 社長執行役員：黒田 英邦、以下コクヨ）は、帳票に書いた手書き文字をデータ化できる入力支援ツール『電子下敷』を医療福祉事業者向けに発売し、株式会社ブルーオーシャンシステム（本社：静岡市／代表取締役：寺岡 正人、以下B0社）のケアシステム『Blue Ocean Note』（ブルーオーシャンノート、以下『BON』）との連携を開始いたします。

介護現場では、関係者が連携して業務を進める上で「ケース記録」や「業務日誌」などの書類作成が必要です。これらの情報を入力・共有しやすいシステムとして『BON』の利用者が増えてきています。一方、現場では、メモ帳などに書き止めたものを見ながらPCやタブレットに転記しなおす行為が現存し、業務負荷を高めていることもわかってきました。

コクヨの『電子下敷』と『BON』の連携によって、手書き記録がデジタルデータとして流し込まれることで、現場スタッフの転記業務負荷が軽減され、本来のサービスに集中できることで介護サービスの品質向上につながると期待しております。

介護業界では、保険請求に必要な情報のデータ化と提出書類の自動作成の普及が進んできています。しかしながら、厚生労働省が検討を進めている「科学的裏付けに基づく介護」に必要な日々の記録は、ほとんどデータ化されていないのが現状です。

新商品『電子下敷』はA4サイズに対応しており、A4サイズの書類が多用されている施設型事業所での活用も期待されます。今回の連携により、コクヨとB0社は介護現場の品質向上に役立つデータの収集につとめ、科学的介護の実践に貢献したいと考えております。



**電子下敷**  
デジタルタスキ

**Blue Ocean Note**



手書き入力支援ツール

<https://www.kokuyo-st.co.jp/solution/tegaki/about.html>

本商品は、以下の展示会場にてご覧頂くことができます。

「国際福祉機器展」

2018年10月10日(水)～12(金)

東京ビッグサイト東7ホール【7-04-10】株式会社ブルーオーシャンシステム展示ブース内

<https://www.hcr.or.jp/>